

2026年2月13日  
損害保険ジャパン株式会社

## 自動車事故連絡システム「SOMPOあんしん事故連絡」の提供開始 —GPS・写真で事故連絡をより簡単・正確に—

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、「SOMPOあんしん事故連絡」の提供を2026年1月23日に開始しました。GPS機能による事故場所の正確な伝達や、撮影した損害状況写真をアップロードする機能を新たに搭載することで、お客様が事故発生時により簡単かつ正確に事故状況をご連絡いただけるようになります。

2025年10月から提供しているLINEで保険金請求の進捗が確認できる「SOMPOあんしん進捗ナビ※」と本システムを併せてご利用いただくことで、事故のご連絡から保険金請求手続きの進捗確認まで、一連の手続きがモバイル端末上で完結し、お客様の不安解消と利便性向上に大きく貢献します。

※【業界初】自動車保険金請求の進捗状況をLINEでいつでも手軽にご確認いただける「SOMPOあんしん進捗ナビ」の提供開始 [https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2025/20251022\\_1.pdf](https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2025/20251022_1.pdf)

### 1. 背景・目的

事故が発生した際、お客様が保険会社へ連絡する手段は、これまで主に電話やWEBフォーム（文字入力）でした。しかし、電話やWEBフォームでは事故現場の正確な位置や損害の状況を伝えることが難しい場合がありました。そこで損保ジャパンは、これらの課題を解決するため、新しい事故連絡システム「SOMPOあんしん事故連絡」を開発しました。

本システムの導入により、お客様の利便性を飛躍的に向上させるとともに、より正確な初期情報に基づく迅速な事故対応と事故解決までの時間短縮を実現します。

### 2. システムの概要・提供価値

#### (1) 「SOMPOあんしん事故連絡」

以下の機能により、お客様は24時間365日、場所を問わず、簡単かつ正確に事故状況をご連絡いただけるようになります

<GPS機能による事故場所の伝達>

GPS機能と連携し、地図上で事故現場の位置情報を正確に共有できます。

<写真アップロード機能>

車両の損傷状況や事故現場の様子などを、スマートフォンのカメラで撮影し、そのままアップロードできます。電話では伝えにくい損害の程度などを視覚的に伝えることが可能となり、より的確な対応につながります。



<概要説明動画：もう、慌てない。焦らない。SOMPOあんしん事故連絡>



URL : <https://youtu.be/9n7seFPir1Q>

## (2) 「SOMPOあんしん進捗ナビ」（2025年10月から提供）

事故連絡後、保険金のお支払いに至るまでのプロセスは、使い慣れたコミュニケーションアプリ「LINE」上でいつでもご確認いただけます。これにより、お客様は「担当者への問い合わせの手間が省ける」「自分のタイミングで進捗を確認できる」といったメリットがあります。

これら2つのサービスを併せてご利用いただくことで、事故発生から解決までのプロセス全体が可視化され、お客様は安心感を得ながら、よりスマーズな保険金請求を実感いただけます。

### 3. 今後の取組み・展望

損保ジャパンは、今回の新サービス提供を、事故対応のあり方を根本から変革する第一歩と位置づけています。

将来的には、事故連絡データや損保ジャパンの事故対応ノウハウにAI・デジタル技術などを組み合わせて活用し、保険金のお支払いプロセスの一部を自動化することで、適切な保険金をより速やかにお支払いすることを目指します。

損保ジャパンは、テクノロジーの力を最大限に活用し、事故連絡から保険金のお支払いまで、すべてのプロセスがモバイル端末上で完結する未来を創造し、お客さまの期待に応える利便性の高いサービスを提供することで、社会全体の「安心・安全」に貢献します。

以上